

# 東芝青梅工場の存続を 従業員と市民が力を合わせて

東芝青梅工場が青梅市末広町で操業を始めて50年になります。最先端技術のコンピューター工場として、パーソナルワークプロ「ルポ」や、ノートパソコン「ダイナブック」などのヒット商品を次々に市場に送り出してきました。東芝青梅工場は、青梅市の産業のシンボルです。



## 東芝は掛け替えのない存在

青梅市の陸上競技や水泳、野球、テニスなどのスポーツは、東芝の従業員が多数参加して運営されてきました。また、それら団体の役員も、東芝の元・現従業員もボランティアで務めています。東芝は、経済的な面でも、市民活動の面でも、青梅市と市民にとって、かけがえのない存在です。

市民からは、東芝青梅工場の存続を求める運動が起きています。青梅市の浜中市長と羽村市の並木市長も、青梅工場の存続を、東芝本社に向いて室町社長に要請しています。

## 職場から声を上げましょう

従業員からも「青梅工場を閉鎖しないで、ここで働きたい」と、声を上げて行きましょう。

3月末には、パソコン事業と映像事業部門で、576人の従業員が早期退職の道を選びましたが、会社に残って頑張ろうと思って悩んできました。しかし先行きの方針が見えないので、あきらめて退職するしかなかった。(50代男性)

家族も家もあるので、ここ(青梅市)を離れることができないので退職した。(50代男性)

定年になるまで(東芝青梅工場で)働きたかった。(市内のスーパーマーケットで働くようになった50代の女性)

皆さん本心は、青梅工場で働きたかったと言っていました。



青梅工場が売却されて、跡地が物流センターや公害企業になったらたいへんです。東芝日野工場は売られた後、跡地が巨大物流センターになりました。大型トラックが24時間出入りして、交通障害や騒音が問題になっています。

## 東芝の職場を明るくする会

〒212-0024 川崎市幸区塚越2-225 安伸ビル

2016年 5、6月

TEL・FAX 044-555-4190  
090-6536-6186 (鈴木)  
090-6106-6758 (松本)

東芝の職場を明るくする会

ホームページ

検索のキーワードは

「東芝の職場」

//www.kki.ne.jp/akaruku-tsb

# 人は財産の経営で 東芝の再生を図れ



## 従業員を犠牲にしないで

時間外手当・深夜手当の割増率の引き下げ、業務手当の削減など、東芝は「2016年度は、経営を黒字にする」と言って、人件費の削減をどんどん行っています。

これ以上賃金が減ったら、自分と家族の生活が苦しくなるばかりです。住宅ローンの返済や子供の教育費の支払いもあります。これ以上従業員を犠牲にするのは止めてください。

東芝を再生する力の基は、東芝の高い技術や品質を支えている従業員です。従業員を大切に  
する経営が求められています。

## 転籍・出向協定の厳守を

東芝には、労働協約で「転籍・出向協定」が決められています。会社も労働組合も労働協約を守らなければならないと、労働組合法で定めています。

### 転籍・出向協定の概要

- ・転籍時の基準賃金は、転籍直前の東芝基準による額を下回らない。
- ・出向期間を含む6年間は、東芝基準賃金を保障する。
- ・保障期間中に、転籍先で雇用を継続することが困難になったら、東芝グループ内で就業の場を確保する。

# 労働相談会開催しています。 リストラ、労働条件などお困りのこと、 なんでも対応いたします。

日時 毎月第三土曜日 午前10時～午後3時  
受け付けは毎日行っています。  
急ぐ内容には、すぐに対応いたします。

場所 青梅市東青梅4-1-6  
西多摩地区労働組合総連合オフィス

電話 0428-23-8494

メール [nisitamarousoren@kcd.biglobe.ne.jp](mailto:nisitamarousoren@kcd.biglobe.ne.jp)



内容によっては弁護士も対応いたします。  
相談者、相談内容は、保護されて外部には漏れません。  
安心してご相談ください。